

近づけば 危険も近づく 車間距離

信号待ち車への追突が多い
漫然運転、わき見運転に注意しましょう

前の車が・・・急に！ 「止まるかもしれない」
前の車が・・・急に！ 「曲がるかもしれない」

渋滞中・・・のろのろ運転でも、車間距離を詰めないようにしましょう

確認してから・・・ハンドル操作
すべての操作は・・・必ず、確認してから行いましょう

運転中 子どもの動きに 注意しましょう

子どもの飛び出し、高齢者の横断に警戒しましょう
特に、住宅街・通学路・・・目配り、スピードダウン

道路わきの・・・自転車、歩行者に注意しましょう
「かもしれない」運転で、事故を防ぎましょう

信号のない交差点

右折の軽乗用車にはねられ

横断歩道を渡っていた、下校途中の小4女兒2人ケガ

- ◇ショートカット右折をしない (道路交通法にも禁止)◇
- ◇ショートカット右折は、ミラーとピラーの「死角」をつくる、歩行者を「見落とす」◇
- ◇右折時は、「大きく曲がって」、ミラーとピラーの「死角」をつくらない◇

2024/5/8(水)

7日午後2時20分頃、福岡県の信号のない県道丁字路交差点で、横断歩道を渡っていた近くの小4年の女兒2人(いずれも9歳)が右折してきた軽乗用車にはねられ、女兒はいずれも軽傷です。警察は、軽乗用車を運転していた女性(76)を現行犯逮捕しました。容疑を認めているという。

カーブ、雨降り、路面はぬれていた

滝上町、国道273号

ライトバンが道路脇の街路灯に衝突

50代の妻と60代の夫が病院搬送 妻は手首骨折の疑い

- ◇雨降りは、「スピード」を落とし、「車間距離」を長めにとりましょう◇
- ◇雨降りは、「視界不良」による、「見落とし」や「スリップ」を警戒する◇

2024/5/7(火)

7日午後1時40分ごろ、滝上町滝ノ上原野の国道273号線で50代の妻が運転するライトバンが道路左側の街路灯に衝突し、助手席に乗っていた60代の夫が消防に通報しました。警察によりますと、妻が右手首を骨折した疑いで、夫も胸の痛みを訴えて、それぞれ病院に運ばれました。2人とも意識はあるということです。現場は、ライトバンから見て右カーブで、事故当時、雨が降っていて路面はぬれていました。

はみ出し、正面衝突、3人重傷

夜7時すぎ、国道、軽乗用車と乗用車が正面衝突

軽乗用車が対向車線にはみ出しか？

- ◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/5/8(水)

7日午後7時20分ごろ、兵庫県の国道で、軽乗用車と乗用車が正面衝突しました。警察によると、軽乗用車を運転していた男子大学生(19)が腰の骨を折る重傷で、同乗していた弟の高校生(15)もけがを負った。乗用車の男性会社員(50)は肋骨(ろっこつ)を折る重傷。現場は片側1車線の見通しの良い直線道路。軽乗用車が対向車線にはみ出した可能性があるとみて調べています。